

姫島支店が「西淀川ものづくりまつり2018」に協賛・参加 ～ 地元企業とともに地域活性化に寄与 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋 知史）では、地域の皆さまへの感謝と絆を大切に、各営業店が地域活性化のためにさまざまな活動を行っています。

当金庫姫島支店（大阪市西淀川区、支店長 今井 正）は、大阪市との連携の一環として、8月19日（日）に「西淀川区役所」と「もと歌島橋バスターミナル」で行われた「西淀川ものづくりまつり2018」に初めて協賛・参加しました。

この催しは、区内の工業集積の維持・発展のため、また、子どもたちに区内の「ものづくり企業」を知ってもらい、「ものづくり」の楽しさを伝えるために、西淀川区役所が平成22年から毎年開催しているもので、当金庫のお取引先企業を含む地元企業20社が出展されました。

姫島支店は、その場で撮影したお客さまの写真を缶バッジに加工して、無料で提供する「オリジナルバッジコーナー」を出展しました。全体の来場者は千人を超え、当コーナーも子供連れのご家族や子どもたちで賑わい、準備した300個のバッジが全てなくなる盛況ぶりで、地元の皆さまにたいへん喜んでいただきました。

当金庫は今後も「信頼で地域とつながる」のスローガンのもと、皆さまから愛され信頼される金融機関を目指し、地元大阪の発展に貢献してまいります。



「オリジナルバッジコーナー」の様子

以上